

PAUL

3月14日（月）14:00-17:00
立命館大学アート・リサーチセンター

講演 >>>>

「パウル・クレー — 自律的な有機体としての芸術作品」
ヴォルフガング・ケルステン氏（チューリヒ大学美術史研究所教授）

「クレーの実験美術：絵画的実践と自然的生成過程」
ベティーナ・ゴツケル氏（チューリヒ大学美術史研究所教授）

司会：池田祐子氏（京都国立近代美術館主任研究官）
通訳：野田由美意氏（成城大学）

<<<<< ディスカッション

立命館大学国際言語文化研究所
「21世紀の風景論」研究会 仲間裕子

KLEE